はつらつ体験塾　通信

第３回はつらつ体験塾日帰りミニキャンプ 号　令和４年１１月２５日
新潟県少年自然の家

自然の家で様々な名人に大変身！

１１月１３日（日）に、「第３回はつらつ体験塾 日帰りミニキャンプ」を実施しました。今回も多くの友達が集まり、とても楽しい雰囲気の中で活動を行うことができました。当日の様子をお知らせします。

【日程】

9:30	9:45	9:55	10:10	12:20	13:00	14:45
受付	出会いのつどい	レクリエーション	うどん打ち	昼食	野外ゲーム	別れのつどい

最初の活動は、「出会いのレクリエーション」です。寒くなって縮こまっている体を温めるために「からだじゃんけん」を行いました。「グー」はしゃがんで膝を抱える、「チョキ」は足を揃えて両手を斜めに上げる、「パー」は両手を水平に広げて足を広げる、というように、体全体を大きく使って、楽しくじゃんけんをしていきました。何度も繰り返すことで、体も心も温かくなってきました。

続いて、「グッド&ニュー」という24時間以内に起こったよい出来事について発表し合うゲームを行いました。「夕ご飯がとてもおいしかった。」「ダンスが上手にできてほめられた。」というように、あちこちから素敵なニュースが聞こえてきました。

レクリエーションで打ち解けた後は、「うどん打ち」活動です。小麦粉に塩水を入れて混ぜていくと、少しずつまとまってきました。それをよくこねて生地にしてから、袋に入れてふむことで「こし」を出していきます。しばらく寝かせてから薄く伸ばし、好みの太さに切ります。今回は、班ごとに茹でるところまでやりました。茹で上がったうどんは、つやつや・もちもちになりました。出来上がったうどんをてんぷらと一緒にいただきました。ほっぺたが落ちそうになるくらいおいしいうどんができました。

午後の「野外ゲーム」では、松林の枝を使って「パチンコ」を作りました。できたパチンコを使って的あてゲームもしました。どの子も木の形をうまく利用して作ったり、的確に当てたりしていました。友達と協力して楽しく活動することができました。

参加した子どもたちからは「とても楽しかった」「次も参加したい」といった声がたくさん聞こえてきました。どの子もうどん作りやパチンコ名人になれて、楽しい１日となりました。次回の参加をお待ちしています。

はつらつ体験塾担当：星野　貴之・天木　享